2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年11月10日

上場会社名　株式会社かわでん　　上場取引所　東
コード番号　6648　URL https://www.kawaden.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小川　善之
問合せ先責任者　(役職名) 取締役経営管理本部長　(氏名) 神保　能郎　TEL 03-6433-0135

半期報告書提出予定日　2026年11月11日　配当支払開始予定日　2026年12月1日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	13,025	△2.9	1,842	△8.3	1,871	△7.5	1,268	△5.8
2026年3月期中間期	13,409	27.8	2,009	181.3	2,023	179.4	1,346	187.8

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	79.21	―
2026年3月期中間期	84.08	―

当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	27,626	21,224	76.8
2026年3月期	27,735	20,318	73.3

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　21,224百万円　2026年3月期　20,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	145.00	―	36.00	―
2027年3月期	―	33.00			
2027年3月期(予想)			―	33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

2026年3月期第2四半期末配当の内訳：普通配当135円00銭　創業100周年記念配当10円00銭
2026年3月期期末配当の内訳：普通配当34円00銭　創業100周年記念配当2円00銭
当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期第2四半期末の1株当たり配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2026年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「―」と記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2026年3月期の1株当たり期末配当金は180円00銭(普通配当170円00銭　創業100周年記念配当10円00銭)、年間配当金合計は325円00銭となります。

3. 2027年 3月期の業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	5.7	4,300	4.4	4,300	3.1	2,940	0.3	183.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	20,960,000 株	2026年3月期	20,960,000 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	4,944,515 株	2026年3月期	4,944,470 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	16,015,493 株	2026年3月期中間期	16,015,530 株

当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については添付資料P．2「1．当中間決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。